



コンヒーサマ

舟場の稲荷神社境内でこんな奇岩を見つけました。なんと、形が男根にそっくりなのです。どうしてこのような物体が神社の境内にあるのか…

実はこの物体は金精神(コンヒーサマ)といって、男根を模した御神体なのだそう。女性の病気、特に下の病にご利益があるとされ、願い事のある人は、赤い布で作った前掛けをコンヒーサマにかけて拜むと、願いがかなうといわれています。

ひなななひな

ふるさと大館へ

大館ふるさと会からのたより⑪



常任幹事
渡辺 昭一 さん
(武蔵野市在住)

大館の皆様お元気ですか。自然に恵まれ人情味豊かな大館を離れて、早いもので一年半がたちました。通算十年近くお世話になった大館では、幅広い交流と心に残る多くの思い出がで、楽しい毎日でした。私にとって大館は第二の「ふるさと」といえます。東京に戻り「ふるさと会」のメンバーとして参画することになり、とかく疎遠になりがちな大館とのコミュニケーションが、この会を通して確かめられることは何よりの喜びであります。土の香り、森の緑、あの人・この友との出会い・ふれあいの感触は、ふるさとを思う愛郷心を駆り立てます。昨年第二回「大館ふるさと会総会」も盛会裏に終えることができました。参加者の皆さんのふるさとに寄せる熱い思いがひしひし

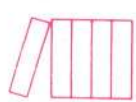
と感じられ、実り多い総会でした。今後はこの会が大館の力強い応援団として一層発展するよう、幹事の一人として微力を尽くしたいと思っております。

小畑市長のもと市のビッグプロジェクトも着実に進み、街に明るさと活気が戻ってきたと聞いております。平成十年までに完成する空港や世界一の木造ドームは、大館を取り巻く環境に大きなインパクトを与えることでしょう。これらを主人公の市民がうまく利用して活力を創造し街作りを進めれば、県北の雄として再び注目される大館になると思っております。

また、大館には素晴らしい文化や伝統芸能・郷土料理などがありますが、東京では知名度が低くPR不足を感じます。私たちも大館の良さをもっと知ってもらうために何ができるかを当面のテーマとして、積極的に取り組みたいと考えています。

これからは地方の時代です。市の発展には市民参画が重要なポイントになります。明るく前向きなプラス思考で勇気を持ってチャレンジし、今までのイメージを変えていくことが活性化への近道であるといえましょう。

「変わらなきゃ」。これはある自動車メーカーのCM用語ですが、二十一世紀へ向かって助走した大館市の、華麗な変身を期待して止みません。



私の本棚

中央図書館新着図書

『江戸百名山図譜』

住谷 雄幸 著
小学館

本邦初の山岳画集『名山図譜』の谷文晁作品を中心に、江戸時代の百名山の勇姿を収録。自分の足で歩く以外に方法のない時代に、東北から九州まで旅をし、山を描いた人の情熱が伝わってくる。



一般書

◆全国古墳編年集(石野博信) ◆現代の物質観とアインシュタインの夢(益川敏英) ◆英国アンティーク(大原照子) ◆開国(佐藤雅美) ◆レニンの秘密上・下(ドミートリー・ヴォルコゴノフ) ◆銀の猫(杉本苑子) ◆吉宗影御用(磐紀一郎) ◆しんとく問答(後藤明生) ◆恋(小池真理子) ◆窒息地帯(本岡類) ◆盟約の砦(藤村耕造) ◆殺害者のK(スー・グラフトン) ◆トーマス・マン日記(トーマス・マン) ◆ライロニア国物語(レシエク・コワコフスキ) ほか

◆なん者ひなた丸南蛮づくしの術の巻(齊藤洋) ◆ダーサンと川のギャンク(齊藤洋) ◆月の上のつよがりロボット(古田足目) ◆きえたねこをさがせ(シャーマット) ◆およげ、ぼくのこい(ヤン・プロハズカ) ◆若い兵士るとき(リヒター) ◆泣かないでくまくん(アンマドレイヌ・シエロット) ほか

◆2月のテーマ関連図書コーナー…『お菓子』
◆親子読み聞かせ会…毎月第1金曜日14時30分
◆中央図書館の休館日…2月18、22日

大館の方言講座

雪に関する言葉

- サツテ・サンテ…ナラ、イタヤなどの堅木で作った柄付きの雪かき道具。
- シガマ…氷・つらら
- シバレユキ…粉雪
- ジフブキ…降った雪が風で舞い上がる状態。
- シベラ…滑ら・滑走具。ナラ、イタヤ、カエデなどの木や竹で作った。長さ1尺内外の、子供が足にはいて雪上を滑って遊ぶ道具。
- フギ…吹雪
- ヤブ…人が踏み込めないほど雪が深く降り積もった所。

『大館市史』から